

3 - 1 関東・東海地域における最近の地震活動 (1986年5月～10月) Recent Seismic Activities in the Kanto-Tokai Area (May - October, 1986)

国立防災科学技術センター
National Research Center for Disaster Prevention

国立防災科学技術センターの定常観測に基づく月別震源分布図を第1図(1)～(6)に示す。但し、10月分は13日～16日間のデータが一部を除いて未処理となっている。この期間の注目すべき地震活動を以下に摘記する。なお、(2)、(5)、(10)については本巻別報を参照されたい。

(1) 長野・山梨県境に5月から7月にかけて小規模な地震活動が見られた。最大地震は次の通り。

5月11日 08:59 35.73° N 138.18° E H=13km M (JMA) =3.5

(2) 房総半島南東沖に下記の地震が発生し、10月末現在なお余震活動が続いている。

6月24日 11:53 34.84° N 140.71° E H=58km M (JMA) = 6.5

(3) 栃木県北部の那須岳付近に時々小さな地震が発生しており、この期間最大のものは次の通り。

7月1日 22:54 36.98° N 139.97° E H=5km M (JMA) =3.4

(4) 神奈川県西部に下記の地震が発生した。

7月9日 01:17 35.24° N 139.11° E H=14km M (JMA) =4.1

この前後6月～9月には、神奈川県西部一帯に微小地震が散発している。

(5) 長野県東部で8月23日から地震が頻発した。最大地震は下記の通り。

8月24日 11:34 36.30° N 138.33° E H=1km M (JMA) =4.9

このほか長野県北部には小規模ながらまとまった地震活動が見られる。

(6) 山梨・静岡県境付近に下記の地震が発生した。

9月2日 17:25 35.25° N 138.41° E H=20km M (JMA) =3.4

(7) 茨城県中部沿岸、福島県南部沖に下記の地震が発生した。

9月20日 12:04 36.45° N 140.64° E H=50km M (JMA) =5.0

10月14日 06:17 37.00° N 141.20° E H=42km M (JMA) =5.8

(8) 伊豆大島及びその近海で8月から9月にかけて地震が頻発した。最大の地震は、大島西方に発生した下記のものである。

9月11日 21:46 34.73° N 139.30° E H=10km M (JMA) = 3.9

(9) 東京都・神奈川県境付近で8月～9月に微小地震が頻発した。最大のものは次の通り。

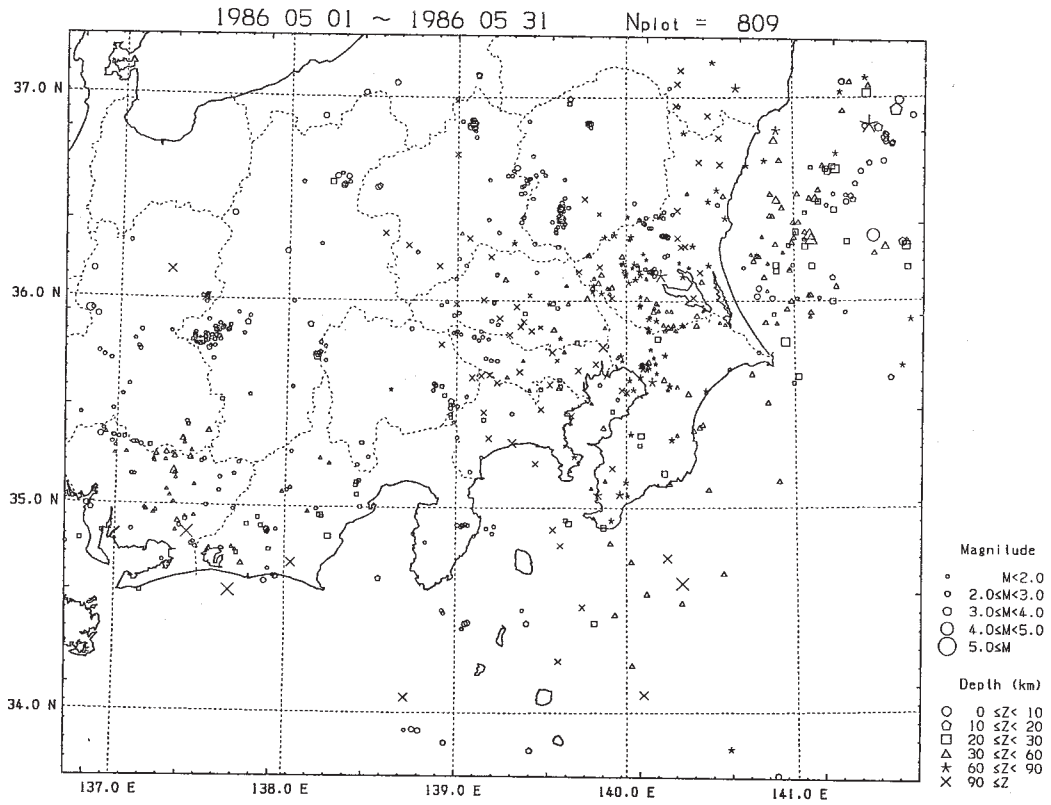
9月13日 20:41 35.60° N 139.47° E H=19km M (JMA) = 3.1

(10) 伊豆半島東岸付近で10月10日頃から群発地震が始まった。最大地震は次の通り。

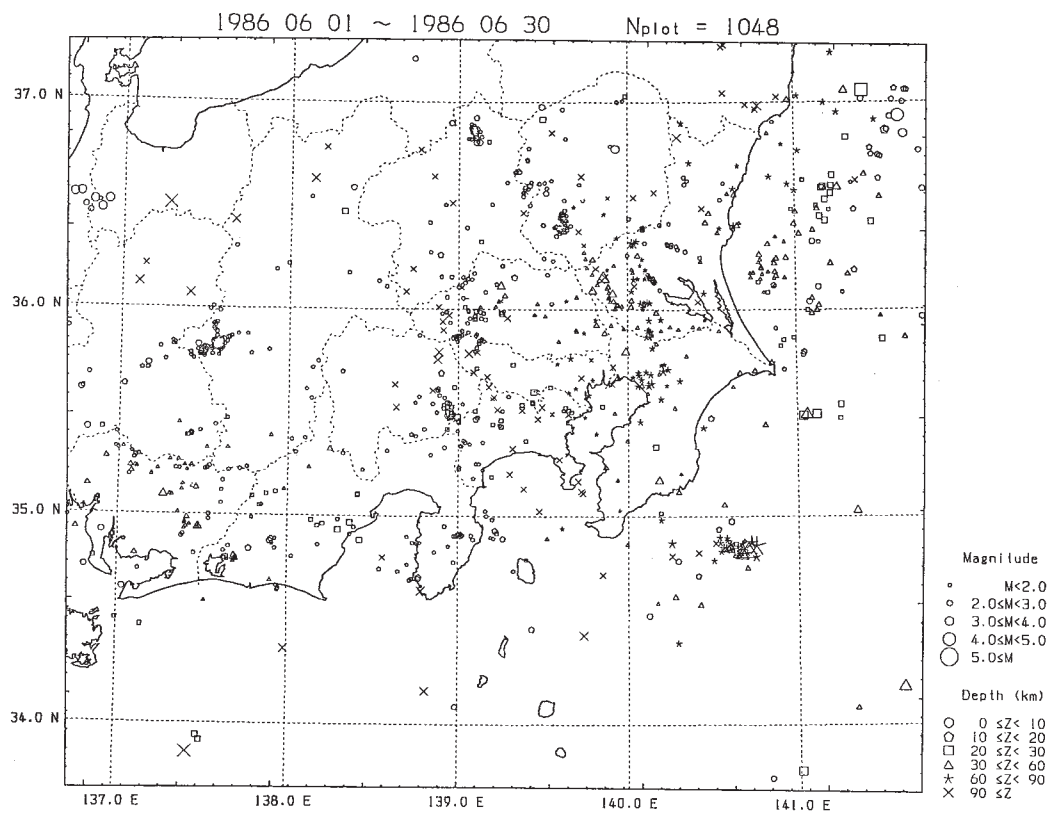
10月13日 19:23 34.98° N 139.16° E H=8km M (JMA) =4.3

(11) なお、浅い震源の中には発破が多数混入しているので、震源分布図を見る際には注意が必要である。

(大竹政和)

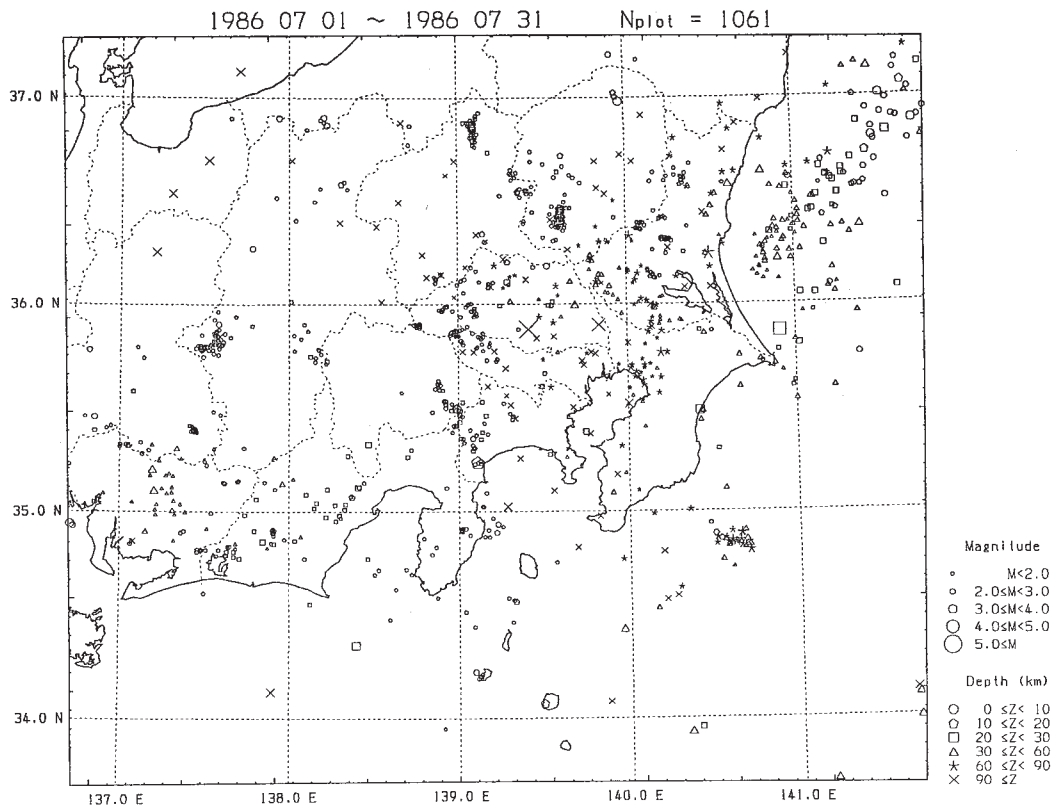


(1)

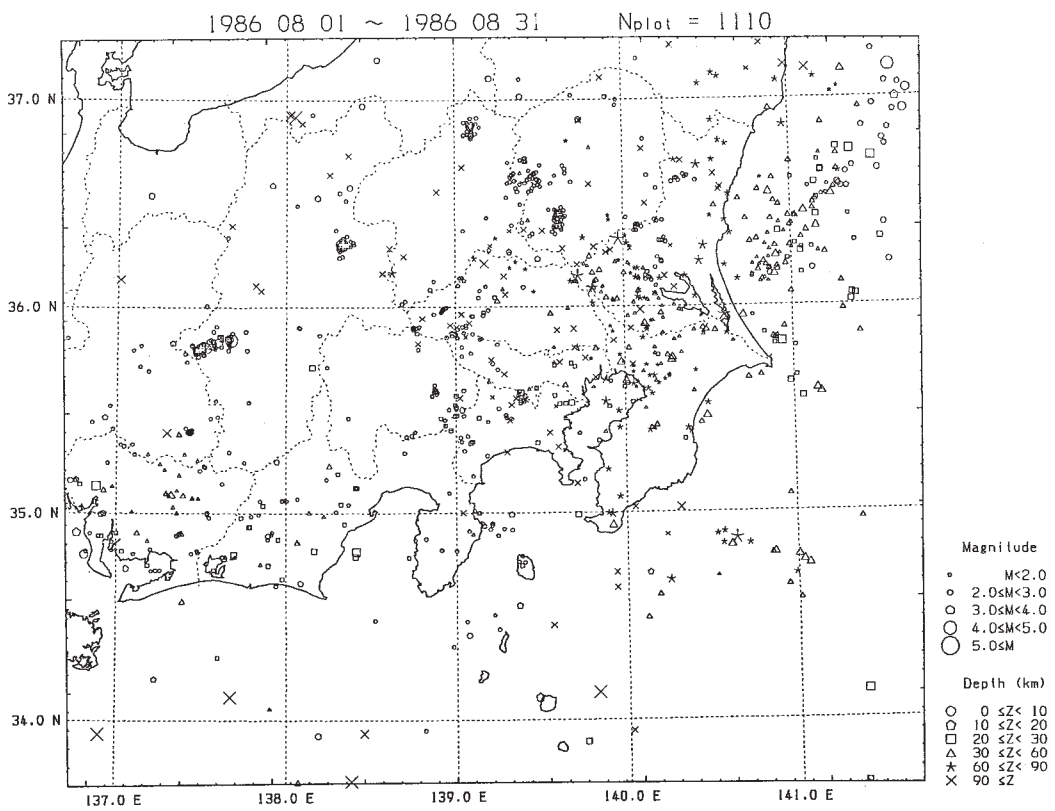


(2)

第1図 月別震源分布図
Fig. 1 Monthly plot of hypocenters.

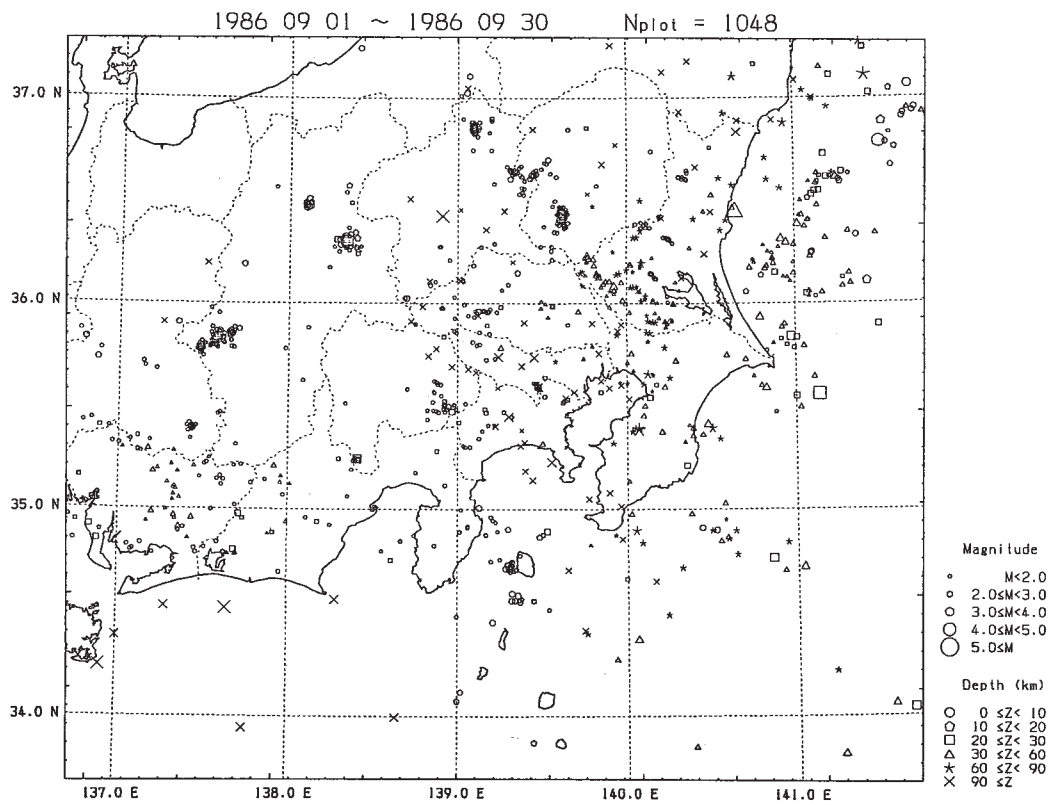


(3)

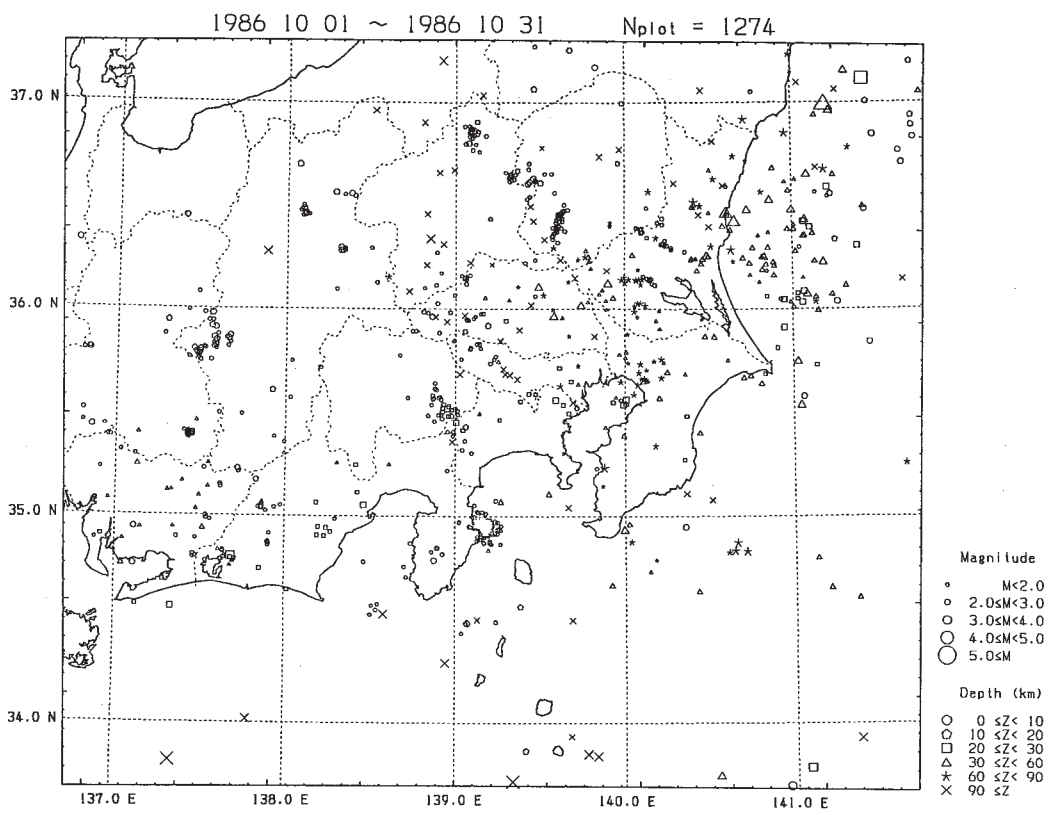


(4)

第1図 つづき
Fig. 1 (Continued)



(5)



(6)

第1図 つづき
Fig. 1 (Continued)